



式典で表彰を受ける高橋会長。町スキー界の発展の貢献



10月5日、第58回最上地区生涯学習推進大会・第37回山形県生涯学習振興最上大会が開催され、式典で金山町クロスカントリースキー強化委員会（高橋明彦会長）が生涯教育功労者表彰を受賞しました。長年にわたり町のクロスカントリースキー競技の強化と推進に取り組み、東北大会や全国大会で顕著な功績をおさめ、クロスカントリースキー競技を通し町の活性化に尽

青少年の健全育成に貢献 クロスカントリースキー強化委員会が受賞

力されたことが高く評価されました。個人の部では金山町青少年育成推進員の栗田幹子さん（小蟬）、天口由美子さん（上台）が受賞。最上地区生涯教育推進協議会の理事を務め、協議会の発展に寄与したことから金山町女性団体連絡協議会会長星屋川恵子さん（漆野）に感謝状が贈られました。おめでとうございます。今後のさらなる活躍をお祈りします。



カタカナ語新辞典を手にする佐藤町長と寄付くださった岸綾子さん

子どもたちのために書籍10冊 岸綾子さんが町へ寄付

岸綾子さん（十日町）から、10万円並びにカタカナ語新辞典10冊の寄付をいただきました。寄附金は、9月23日に来庁されたご本人から佐藤町長へ手渡し。岸さんからは、平成8年に30万円と書籍、平成27年には100万円の寄附をいただいております。計で140万円の寄附をいただいております。岸さんの「子どもたちの教育に使用してほしい」との思いからカタカナ語新辞典は各小中学校での授業に活用し、寄附金は社会福祉施策に活用させていただきます。ありがとうございます。

災害時の燃料供給等に関する協定を締結 金山農業協同組合が燃料を供給

9月29日、町と金山農業協同組合（岸新也代表理事組合長）は、災害時における燃料供給等に関する協定を締結しました。これは、町内に災害が発生、又は発生するおそれがある場合に、町が実施する避難所の開設・運営や緊急車両等による災害情報の収

集にともない、金山農業協同組合が燃料等の調達・供給を行うものです。協定にあたり、岸代表理事組合長は、「昨今の状況を見ればいつ大災害が発生してもおかしくない。可能な限り優先して供給したい」とあいさつされました。



役場特別会議室で執り行われた協定締結式。佐藤町長、岸組合長、星川参事が出席。

長きにわたる交通安全活動を推進 松田聖子さんが交通安全功労者表彰

長きにわたる町の交通安全活動が評価され、松田聖子さん（朴山）が令和2年度交通安全功労者表彰（内閣府特命担当大臣表彰）を受賞されました。松田さんは平成元年から30年以上にわたり町交通安全母の会の活動に積極的に取り組み、子どもや高齢者の交通事故防止及び飲酒運転撲滅活動等を推進されてきました。また、山形県交通安全母の会連合会会長として、地域を問わず活動の幅を広げ、交通安全意識の普及と高揚のため多大な貢献をされました。



1

松田さんは受賞に際し、「今までの活動が評価され大変嬉しく思う。なかなか受賞することのできない賞をいただいたことはこれからの活動の励みになる」と喜びを語ってくれました。松田さんの今後の活躍をご祈念いたします。おめでとうございます。



2

①10月5日に佐藤町長から表彰状が伝達された
②町交通安全母の会は今年で、創立52年を迎えられる

固定資産評価審査委員会委員 小野千鶴子さんが再任される

町の固定資産評価審査委員会委員に小野千鶴子さん（山崎）が再任されました。小野委員は、平成29年9月から委員を務められ、今期で2期目となります。固定資産評価審査委員会とは、中立的・専門的な立場から固定資産課税台帳に登録された事項に関する不



9月30日、役場において佐藤町長からご本人へ辞令が交付された

山町教育委員 栗田剛さんに辞令を交付

10月1日、役場町長室で教育委員の辞令交付が行われ、栗田剛さん（小蟬）が町教育委員会教育委員に再任されました。栗田委員は町議会9月定例会において同意を得て再任となりました。任期は令和6年9月30日までの4年間です。

栗田委員は、平成24年から2期、教育委員を務められ、今期で3期目となります。辞令を受け取った栗田委員は「教育の在り方も変化している。今後も町の子どものために尽力したい」と意気込みを語りました。よろしく申し上げます。